



## 新型コロナウイルス感染拡大防止における東京都チアリーディング活動再開ガイドライン(令和2年6月24日版)

【参考】 新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ～「新しい日常」が定着した社会の構築に向けて～

<https://www.bousai.metro.tokyo.lg.jp/1007942/1007957.html>

感染症対策と学校運営に関するガイドライン(都立学校)の改定について(6月19日)

[https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press\\_release/2020/release20200619.html](https://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/press/press_release/2020/release20200619.html)

スポーツイベントの再開に向けた感染拡大予防ガイドライン【5月29日更新版】

<https://www.japan-sports.or.jp/about/tabid1278.html>

●…個人練習 ○…少人数で練習 ◎…チームで練習 △…避ける ×…禁止

	東京都の感染状況	東京都学校の段階的再開	活動	期間	活動内容	練習内容						人との距離	留意すべき点
						モーション	ダンス	ジャンプ	タンブリング	パートナースタンス	ピラミッド		
<b>フェーズ0</b>	緊急事態宣言対象区域となる	休校	練習停止		すべての対面活動は禁止 モーション・ダンス・ジャンプ等の個人練習のみ可能 オンラインレッスンや動画配信等の活用	●	●	●	×	×	×		①定期的に顧問・選手・コーチングスタッフ・保護者と連携をとる。 ②定期的に選手の心身の状態を把握することが望ましい。
<b>フェーズ1</b>	①新規感染者50名以上 ②新規感染者における感染経路不明者が50%以上 ③週単位の陽性者増加比2 (※①②③いずれも7日間平均)	I期 在校時間2時間 週1日 生徒数割合1/6	練習停止		すべての対面活動は禁止 モーション・ダンス・ジャンプ等の個人練習のみ可能 オンラインレッスンや動画配信等の活用	●	●	●	×	×	×		①定期的に顧問・選手・コーチングスタッフ・保護者と連携をとる。 ②定期的に選手の心身の状態を把握することが望ましい。
<b>フェーズ2</b>	①新規感染者50名以上 ②新規感染者における感染経路不明者が50%以上 ③週単位の陽性者増加比2 (※①②③いずれも7日間平均)	II期 在校時間半日 週1～3日 生徒数割合1/3	練習停止および再開検討		すべての対面活動は禁止 モーション・ダンス・ジャンプ等の個人練習のみ可能 オンラインレッスンや動画配信等の活用	●	●	●	×	×	×		①定期的に顧問・選手・コーチングスタッフ・保護者と連携をとる。 ②定期的に選手の心身の状態を把握することが望ましい。 ③練習再開計画を綿密に立てる。 ④活動再開に伴い、練習会場や用具の点検および消毒を行う。
<b>フェーズ3</b>	①新規感染者20名以上 ②新規感染者における感染経路不明者が50%未満 ③週単位の陽性者増加比1 (※①②③いずれも7日間平均)	III期 在校時間6時間 週3～4日 生徒数割合1/2	練習再開1	2週間	練習時間：平日1時間以内 休日なし 練習規模：個人や少人数の入れ替え制 練習内容：体力トレーニングや個人基礎練習を中心とする 身体接触動作を含む練習や発声する練習は禁止 配慮事項：健康診断や体力測定等で選手の心身の状況を把握する 徐々に運動強度を上げる 熱中症対策に努める（暑熱順化）	○	○	○	×	×	×	→	◆日本スポーツ協会競技別ガイドライン参照 ◆東京都教育委員会活動ガイドライン参照 ①活動再開に伴いミーティング等で感染対策を生徒へ周知徹底する。 ②保護者へ活動日・活動時間・活動計画を必ず事前に告知し理解を得る。 ③用具の共用はせず、使用場所や用具を1日1回以上消毒する
<b>フェーズ4</b>	①新規感染者20名以下 ②新規感染者における感染経路不明者が50%未満 ③週単位の陽性者増加比1 (※①②③いずれも7日間平均)	分散登校期間終了時差通学 在校時間通常 週5日 全生徒	練習再開2	フェーズ3終了後の4週間	練習時間：平日2時間程度 休日3時間程度 休業日は週2日以上 練習規模：チーム練習（十分な距離がとれない場合は入れ替え制） 練習内容：フェーズ3終了後 東京都感染状況および学校の規定を踏まえて段階的に実施 配慮事項：身体接触動作を含む練習を禁止する 対面せず発声する人数を最少人数にして練習	◎	◎	◎	△	×	×	△	◆日本スポーツ協会競技別ガイドライン参照 ◆東京都教育委員会活動ガイドライン参照 ①生徒の健康と安全を最優先に考え段階的に再開する。 ②対外活動や合同練習は感染リスクが非常に高いため、生徒の心身の状況や保護者の理解、東京都の感染状況を踏まえ実施を慎重に検討する。また、実施する際は保護者の同意書が必要となる。
<b>フェーズ5</b>	①新規感染者が5名以下 ②新規感染者における感染経路不明者が50%未満 ③週単位の陽性者増加比1 (※①②③いずれも7日間平均)	通常登校	練習再開3	フェーズ4終了後に東京都の感染状況および学校の規定に従う	練習時間：学校の規定に従う 練習規模：チーム練習（十分な距離がとれない場合は入れ替え制） 練習内容：フェーズ4終了後 東京都感染状況および学校の規定を踏まえて段階的に実施 配慮事項：フェーズ3までの配慮を継続する 学校の許可が出れば基礎的なパートナースタンスから練習	◎	◎	◎	○	○	×	△	◆日本スポーツ協会ガイドライン競技別ガイドライン参照 ◆東京都教育委員会活動ガイドライン参照 ①常時身体接触を伴う活動において、可能な限りの感染対策を行ったとしても生徒の安全を確保できない場合は活動を中止を検討する。 ②現在の東京都の感染状況を鑑みると、フェーズ5に進むのは極めて難しい。